

教科用図書採択参考資料綴り

教科名 社会・地図

調 査 研 究 報 告 書

(小委員会名：社会・地図)

1. 調査研究の経過及び内容	<p>○第1回教科用図書調査委員会 (6月19日) (第1回社会小委員会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究の日程調整 ・資料の配付 ・調査研究の要領確認 <p>※次回小委員会までに各自で資料の熟読を行う。</p> <p>○第2回社会小委員会 (7月12日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究結果の交流 学習指導要領に示されている各教科の目標、学年・領域の目標を踏まえ資料の内容構成、分量等について、さらに印刷・製本について等、各委員が細部にわたり調査した内容について検討。 ・採択参考資料の整理 各委員の検討内容を踏まえ、採択参考資料としてまとめる。 ※採択参考資料については、オンラインによる意見交流を行い、完成させる。 ※7月18日、調査研究報告書、採択参考資料を釧路市教育委員会へ提出 <p>○第2回教科用図書調査委員会 (7月31日)</p>
2. 調査研究の具体的資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書編修趣意書 2 採択参考資料 3 学習指導要領解説 4 その他 (釧路市、釧路町で使用されている小学校3・4年生社会科副読本) (釧路市、釧路町の小学校社会科年間指導計画)
3. 少数意見等	特になし

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2. 東書	第3学年・社会	社会 305	新編 新しい社会 3
		第4学年・社会	社会 405	新編 新しい社会 4
		第5学年・社会	社会 505	新編 新しい社会 5 上
			社会 506	新編 新しい社会 5 下
		第6学年・社会	社会 605	新編 新しい社会 6
			社会 606	政治国際編 新編 新しい社会 6 歴史編
取 扱 内 容	<p>◎各学年とも学習指導要領の目標、内容等に基づいて学習内容が取り扱われ、目標達成のための活動が適切に配置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…写真、図、地図を用いて、地域の土地の様子や働く人々の仕事について調べたり、警察、消防など地域の安全について学ぶ活動。 ・第4学年…暮らしに身近な水道やゴミ処理の様子を知り、風水害や地震などの自然災害から人々を守る活動について調べ、文化財、伝統芸能など、地域の発展に尽くした人について学ぶ活動。 ・第5学年…日本の地形や気候の特色を調べ、低地、高地、温暖な地域、寒冷地の暮らしぶりを知る。米作や水産業等の調査を通し食料生産について調べたり、自動車を中心とする工業生産、貿易や運輸について学ぶ。情報産業についてはテレビ局の仕事を通して情報通信技術について調べる。 ・第6学年…日本国憲法、3権の役割と身の回りの暮らしと社会の課題について調べる。日本の歴史について時系列に沿って学習を進め、世界の中の日本について考える。 <p>○主体的・対話的で深い学びに資する学習への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…「市のうつりかわり」では学習問題と解決の見通しを持たせ、道路や鉄道の発達、利用地の移り変わりについて調べ、話し合い活動を通して、自らの考えを広めたり深めたりする活動を取り入れている。 ・第4学年…「住みよいくらしをつくる」では学習問題を設定、解決への見通しを持たせるとともに、ゴミの処理のしくみや問題点について、話し合い活動を通して、自らの考えを広めたり深めたりする活動を取り入れている。 ・第5学年…「わたしたちの生活と工業生産」の学習問題と解決への見通しを持たせるとともに、工業生産や運輸・貿易のようすについて調べたり、工業のこれからについて、自らの考えを広めたり深めたりする活動を取り入れている。 ・第6学年…政治・国際編「世界の中の日本」では日本とつながりの深い外国との関係を調べ、日本との文化や生活の違いについて話し合う活動を通し、自らの考えを広げたり深める活動を取り入れている。 <p>※全学年で「主体的・対話的で深い学び」につながる学習活動のため「まなびのポイント」を例示。</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>排内 列容 の 分構 量成 等</p>	<p>○内容の構成・排列の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…「わたしたちのまちみんなのまち」⇒「はたらく人とわたしたちのくらし」（農家（工場）のしごと、店ではたらく人）⇒「くらしを守る」（消防、警察）⇒「市のうつりかわり」という流れによって、地域を系統的に学習できるような工夫がされている。 ・第4学年…「きょう土の伝統・文化と先人たち」⇒「特色ある地いきと人々のくらし」で、郷土で伝えたいものと伝統産業の学習を通して、開発と景観保存が系統的に学習できる工夫がとられている。 ・第5学年…国土の学習⇒食料生産⇒工業生産⇒情報産業⇒環境問題という流れによって、日本の産業を系統立てて学ぶことができる工夫がなされている。 ・第6学年…身近な暮らしから政治のはたらきを知り、日本の歴史を時系列で学び、今後の日本の在り方について系統的に学ぶことができるよう工夫されている。6学年で学ぶ内容を「政治・国際編」「歴史編」に分けて、現代の日本と国の成り立ちを説明している。
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードからリンクする QR コンテンツにより、タブレット端末に対応した学習を進めている。 ・「教科関連マーク」を配置し、他教科との関連を明確にし、カリキュラム・マネジメントを考慮した教科横断的な学びが意識できるよう工夫している。 ・「つかむ」、「調べる」、「まとめる」の学習の流れが分かりやすい。「調べる」では「ひろげる」で発展的な内容も扱っている。 ・働く人々等のインタビューが多く掲載されている。 ・5年生、6年生の教科書がそれぞれ2冊ずつに分かれていて、持ち運びに便利。
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17. 教出	第3学年・社会 第4学年・社会 第5学年・社会 第6学年・社会	社会 307 社会 407 社会 507 社会 607	小学社会 3 小学社会 4 小学社会 5 小学社会 6
取 扱 内 容	<p>○各学年とも学習指導要領の目標、内容等に基づいて学習内容が取り扱われ、目標達成のための活動が適切に配置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…写真、図、地図を用いて、地域の土地のようすや働く人々の仕事について調べたり、警察、消防など地域の安全を調べる活動を展開している。巻頭に「社会の学習の進め方」についてモデル図を掲載し、問題解決的な学習を進める流れを提示している。 ・第4学年…ゴミ処理や水道の仕組みなど、生活を支える活動、地震などの自然災害から人々を守る活動について調べる。また、文化財、伝統芸能など、地域の発展に尽くした人を調べる活動を展開している。 ・第5学年…日本の地形の特色を調べたり、米作や水産業等の調査を通し、食料について調べる。また、自動車を中心とする工業生産、貿易や運輸の様子を知り、情報産業関連では、テレビ局を通して情報通信技術について学ぶ。 ・第6学年…日本国憲法、3権の役割、暮らしと社会の課題、日本の歴史について時系列で学習を進め、世界の中の日本について考える。 <p>○主体的・対話的で深い学びに資する学習への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…「わたしたちの市の歩み」では、学習課題の設定、解決の見通しを持たせ、市の移り変わり、土地利用の様子について、話し合う活動を通し、自らの考えを広げ深める活動を取り入れている。 ・第4学年…「健康なくらしとまちづくり」の学習において、身の回りの実態を調査し、ゴミ処理やリサイクルについて調べる活動を通し、学習課題を設定し、自らの考えを広げ深める活動を取り入れている。 ・第5学年…「未来をつくり出す工業生産」の学習では、日本の工業生産について学習課題を設定し見通しを持って調べる学習を通し、工業生産の特色やこれからの工業生産について自らの考えを広げたり、深めたりする活動を取り入れている。 ・第6学年…「世界の中の日本」の学習では、学習問題を設定し、日本とつながりの深い国々について調べ、日本との関係について自分の考えを広げたり、深めたりする活動を取り入れている。 			
排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等	<p>○内容の構成・排列の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…「わたしたちのまちと市」⇒「はたらく人とわたしたちのくらし」(店ではたらく人、工場ではたらく人、農業に従事する人) ⇒「地域の安全を守る」(消防、警察) ⇒「わたしたちの市の歩み」(市のうつりかわり) という流れによって、地域を系統的に学習できるような工夫がされている。 ・第4学年…「健康なくらしとまちづくり」(ゴミ処理、水道のしくみ、電気(ガス)) ⇒「自然災害にそなえるまちづくり」(地震、雪害(水害、火山噴火)) という順に系統的な学習が進められるような工夫が見られる。 ・第5学年…国土の学習⇒食料生産⇒工業生産⇒情報産業⇒環境問題という流れによって、日本の産業を系統立てて学ぶことができる工夫がなされている。 ・第6学年…身近な暮らしから政治のはたらきを知り、日本の歴史を時系列で学び、今後の日本の在り方について系統的に学ぶことができるよう工夫されている。 			

学習指導要領の総則及び各教科、各学年の内容等

<p>使用上の配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学ぶことができるよう、紙面に印刷された二次元コードを用いて、児童がデジタル・コンテンツに容易にアクセスできるような工夫がなされている。 ・タブレット端末などの ICT 機器の活用例を掲載し、学習を進めるための工夫がされている。 ・カリキュラム・マネジメントを考慮した「他の教科などのかかわり」を掲載し、教科横断的な学びができるよう工夫している。 ・「つかむ」、「調べる」、「まとめる」、「つなげる」の学習の進め方が分かりやすい。 ・北海道に関する記述が多い（6年松前藩の交易、5年アイヌの人たちの暮らしぶり、5年北海道の暮らしぶり、農業・観光等）。
<p>その他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116. 日文	第3学年・社会 第4学年・社会 第5学年・社会 第6学年・社会	社会 308 社会 408 社会 508 社会 608	小学社会 3年 小学社会 4年 小学社会 5年 小学社会 6年
取扱内容	<p>◎各学年とも学習指導要領の目標、内容等に基づいて学習内容が取り扱われ、目標達成のための活動が適切に配置されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…写真、図、地図を用いて、地域の土地の様子や働く人々の仕事について調べたり、警察、消防など地域の安全を調べる学習を展開している。 ・第4学年…ゴミ処理やくらしを支える水道の仕組みを知り、風水害などの自然災害から命を守る活動の様子、伝統芸能、文化財などを通して、地域の発展に尽くした人々について調べる学習を展開している。 ・第5学年…日本の地形や気候の特色、低地、高地、温暖な地域、寒冷地の暮らしぶりを知り、環境を利用した農業や観光を促進している様子や米作や水産業等の調査を通し食料について調べる活動を取り入れている。自動車を中心とする工業生産、貿易や運輸について調査し、情報産業については新聞社の仕事を通して情報通信技術について学ぶ。 ・第6学年…日本国憲法、3権の役割と身の回りの暮らしと社会の課題について調べる。日本の歴史について時系列に沿って学習を進め、世界の中の日本について考える。 <p>○主体的・対話的で深い学びに資する学習への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…「市のようすとくらしのうつりかわり」では、学習問題を設定し、解決への見通しをもつとともに、地域の交通網の発達、土地利用、暮らしの変化について、話し合い、自らの考えを広げ深める活動を取り入れている。 ・第4学年…「健康なくらしを守る仕事」では、学習問題を設定し、解決への見通しをもつとともに、ゴミ処理の仕組みと今後の課題について、話し合い、自らの考えを広げ深める活動を取り入れている。 ・第5学年…「工業生産とわたしたちのくらし」では、学習問題を設定し、解決への見通しを持つとともに、工業地帯の分布やこれからの工業の発展について、話し合い活動等を通して、自らの考えを広げ深める活動を取り入れている。 ・第6学年…「世界のなかの日本とわたしたち」では、グローバル化する世界と日本の役割の学習において、学習問題を設定し、解決のための見通しをもたせ、日本とつながりの深い国々の様子や生活について調べ、日本の役割について話し合い、自らの考えを広げ、深める活動を取り入れている。 <p>※社会科の資質・能力が身につくよう「見方・考え方コーナー」を設け、学習の追求・解決の手立てを補助する。</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>排内 列容 ・の 分構 量成 等・</p>	<p>○内容の構成・排列の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3学年…「わたしたちの住んでいるところ」⇒「わたしたちのくらしとまちではたらく人びと」(工場(畑)ではたらく人々の仕事、店ではたらく人びとの仕事)⇒「安全なくらしを守る」(消防、警察)⇒「市のようにすくらしのうつりかわり」という流れによって、地域を系統的に学習できるような工夫がされている。 ・第4学年…「健康なくらしを守る仕事」(ゴミ処理、水道のしくみ、電気、ガス)⇒「自然災害から人々を守る活動」(地震(津波)、雪害、火山)という順に系統的な学習が進められるような工夫が見られる。 ・第5学年…国土の学習⇒食料生産⇒工業生産⇒情報産業⇒環境問題という流れによって、日本の産業を系統立てて学ぶことができる工夫がなされている。 ・第6学年…身近な暮らしから政治のはたらきを知り、日本の歴史を時系列で学び、今後の日本の在り方について系統的に学ぶことができるよう工夫されている。
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードから直接アクセスし、ICT 機器を効果的に活用することができるよう配慮されている。 ・各学年の巻頭に「社会科の学習の進め方」「学び方・調べ方コーナー」を設け、児童が学習に取り組むための工夫がなされている。 ・図表や写真が大きくわかりやすい。掲載されている情報量が多い。
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※ 小学校用教科書目録(令和6年度使用 文部科学省)による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2. 東書	第3学年・地図 第4学年・地図 第5学年・地図 第6学年・地図	地図 303	新編 新しい地図帳
取 扱 内 容	<p>○各学年とも学習指導要領の目標、内容等に基づいて学習内容が取り扱われ、目標達成のための活動が適切に配置されている。</p> <p>①地図の見方、きまりを最初に記述。 ⇒イラストを用いて学習内容を分かりやすく明示している。 ⇒方位磁針を用いて方位を調べる。地図のきまりを用いた地図づくりを行う。</p> <p>②日本の大まかな地図を載せて、その次から日本の詳細な地図を載せている。 ⇒日本の東西南北端を調べたり、都市間の距離を調べる。</p> <p>③世界全図と地球儀の記述があり、球体図の見方が掲載。 ⇒世界で一番の高所、低所を調べる活動。</p> <p>④世界地図（アジア、アフリカ、ヨーロッパ、南米アメリカ、オーストラリア） ⇒アフリカに生息する動物、ヨーロッパ各国の料理など児童の興味を引く工夫がなされている。</p> <p>⑤日本の自然（地形）、日本の自然（気候）、日本の産業（農業、水産業、工業） 日本の貿易</p> <p>⑥日本の歴史 ⇒日本の歴史を同時代の世界の様子とともに紹介し、思考を広げる工夫がなされている。</p> <p>⑦日本の統計 ⇒日本の貿易相手国を調べたり、工業地帯の分布などを調べる活動。 ⇒各地の農水産物、郷土料理を紹介し児童の興味を引く工夫がなされている。</p> <p>⑧世界の統計</p> <p>⑨さくいん</p> <p>・「主体的・対話的で深い学び」の工夫 ⇒日本列島の災害地図に基づき、要因や対策について考察する活動。</p>			
排 列 の 分 構 量 成 等	<p>・全 102 ページ</p> <p>・「日本の各地の気温と降水量」、「地域による農業のちがひ」などについて、資料を読み取り、課題を追求することができる工夫をしている。</p> <p>・日本の伝統文化に触れている (P.81, 82)</p> <p>・日本の自然災害（地震中心）(P.97～99)</p> <p>・日本各地の気温、降水量とその土地に適合した農業生産の資料から知識・技能を用いて課題を追求できる工夫をしている。</p>			

学習指導要領の総則
及び各教科、各学年
の目標、内容等

<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードを記載し、白地図や都市図、地形動画等、学びが広がるコンテンツが配置されている。 ・自然災害図、写真等の掲載により、防災意識の向上を図っている。 ・他教科との関連を図りやすくするため、写真付きで紹介したり、多様な主題図も掲載している。 ・世界地図に世界の国の「ありがとう」を掲載したり、日本の各都道府県の特産品のイラストを掲載し、主体的に学習に取り組むための工夫がなされている。 ・「ホップ ステップ マップでジャンプ」で難易度を明示し、児童の学習意欲を喚起する工夫がなされている。
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	46. 帝国	第3学年・地図 第4学年・地図 第5学年・地図 第6学年・地図	地図 304	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 3・4・5・6年
取 扱 内 容	<p>◎学習指導要領の目標、内容等に基づいて構成され、3～6年生の目標達成のための情報が適切に配置されている。</p> <p>①地図の見方、きまりを記述 ⇒方位、地図記号を用いた宝探しに取り組む活動等を取り上げ、児童が視覚的に分かりやすく、意欲を高めることができる工夫がなされている。 ⇒「地図帳の使い方」でさくいんの使用法をわかりやすく説明したり、縮尺についても丁寧に記述し、地図の基本を学ぶことができる。</p> <p>②日本の大まかな地図を載せて、その次から日本の詳細な地図を載せている。 ⇒「地図マスターへの道」で、各地の様子を調べる活動を補助している。 ⇒「江戸時代後期」の地図を掲載し、歴史分野との関連を図っている。</p> <p>③世界全図と地球儀の記述があり、球体図の見方が掲載。 ⇒本初子午線上にある都市、国を調べる活動</p> <p>④世界地図（アジア、アフリカ、ヨーロッパ、南米アメリカ、オーストラリア）</p> <p>⑤日本の自然（地形）、日本の自然（気候）、日本の産業（農業、水産業、工業） 日本の貿易 ⇒「日本の自然災害と防災」について見開きページで分かりやすく学習を進めることができる工夫がなされている。</p> <p>⑥日本の歴史 ⇒日本の昔の境界とできごとを図を用いて分かりやすく記述。</p> <p>⑦日本の統計、世界の統計 ⇒日本が輸出しているものを読み取ったり、農産物、工業製品の生産のグラフを掲載し、それぞれの都道府県の特徴が分かりやすく説明している。</p> <p>⑧さくいん ・「主体的・対話的で深い学び」の工夫 ⇒防災に関し考察できる資料を掲載し、防災マップの作成を通して、自らができることを考え、社会的な見方・考え方を養う。 ・写真、図解、年表、グラフ等が豊富で、学習意欲を喚起させる工夫がなされている。</p>			
排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等	<p>・全132ページ</p> <p>・江戸時代後期の地図を掲載している（P.69, 70） ※歴史の学習で活用できる地図等を掲載し、歴史事象を地理的な側面から深く学ぶことができる工夫がなされている。</p> <p>・北海道の地図が全体図と道央、道南中心の地図が載っている。</p> <p>・アメリカ合衆国の拡大図がある（P.93, 94）</p> <p>・日本の自然災害と防災記述（地震、洪水、津波）（P.99～102）</p> <p>・日本の世界遺産について触れている（P.127）</p>			

学習指導要領の総則
及び各教科、各学年
の目標、内容等

<p>使用上の配慮等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の発達段階への配慮がされている（3年生でも読み取り易い地図、6年生の歴史学習への配慮等）。 ・二次元コードにより、動画・音声コンテンツ、デジタル地図・図表等の豊富なコンテンツを提示している。 ・「トライ!」「地図マスターへの道」を設けることで、児童が主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鮮明な印刷により、地図・写真を鮮明に表現している。 ・持ち運びに考慮し、軽くて丈夫な地図専用紙を使用している。 ・4年間の使用に耐えられるよう、使用糸、製本布を強化している。 ・学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 <p>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</p>